

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	副施設長				係長	担当

フリガナ	●●●●●●	男	女	要介護2	移動	<input checked="" type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> その他 ()	
本人氏名	●●●●● 様	93	歳				
報告者	●●●●●	発生(発見)日時			平成28年10月25日(火) 09:25 分頃		
場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ()						
状況	<input type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input checked="" type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	<p>●●グループより●●氏が外に出ていると連絡を受ける。すぐに駆け付け本人に話しを伺うと「外に散歩に出たかった」と話される。居室の鍵を自分で閉め、窓の鍵を開け外に出て中庭を歩き、グループホーム付近に居た所を●●職員が発見し発覚する。転倒の形跡なし。9時過ぎに廊下に出ようとしたところを職員に付き添いができる時間まで待つてほしいと声を掛けられ、立腹し居室に入り鍵をご自身で閉めた経緯があり、居室に入ってから発見まで10分程であった。</p> <p>09時40分 ●●援助員から施設長へ内線にて単独外出の件報告する。家族様に連絡するよう指示を受ける。 09時45分 ●●援助員から副施設長へ内線にて単独外出の件報告する。 09時46分 ●●援助員から看護師へ口頭にて連絡する。 10時00分 ●●援助員から施設長へご家族様に連絡をした旨報告する。 10時05分 ●●援助員から●●課長へ口頭にて報告する。</p>						
症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ()					部位	
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 () ソファにて休んでいただく。						
バイタルサイン	体温	36.2 °C	血圧	109 / 65 mmHg	脈拍	73 回/分	SPO2 % 計測時間
要因・原因	<input checked="" type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input checked="" type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人が居室に戻られてお部屋で横になっていると思い込んでしまい見守り不足であった。 ・廊下に出ようとしたのを止められたことに不満を感じ行動に至ったと思われる。(背景として、新規利用者が帰宅願望のある方であり職員が必然的に付きっきりになることが多い。それに対し比較をし「なぜ自分はダメなのか」と不満を感じる機会が増えた可能性が高い。) 						
事故防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・本人が拠点から出て行こうとするのを止めるのをやめ、向かった先のみを確認して追いかける。 ・全グループへ顔写真を配布し、職員がついていない状態で見かけた場合に連絡してもらう。 ・玄関から外に出ようとした場合は出てもらい、他の出入り口から施設に戻る。 ・食器下げ、ゴミ捨て、その他用事(回覧配布など)にお付き合いをお願いする。(役割、用事以外で職員が誘う状況になると、その職員の身体に触れるなどの行為がエスカレートする) ・窓の鍵の開錠は自分でできる為、開けっ放しになっていないか居室に出入りする際は必ず確認する。 						
	加ファリスの必要性について <input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 必要						
家族への説明	平成28年10月25日(火)		説明方法		<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話		説明職員
	家族氏名		●●●●●様		続柄		次男
	電話にて単独外出の件、報告・謝罪する。 「鍵開けてしまうなら仕方ないね。わざわざすみません。よろしくお願ひします。」とお言葉をいただく。						